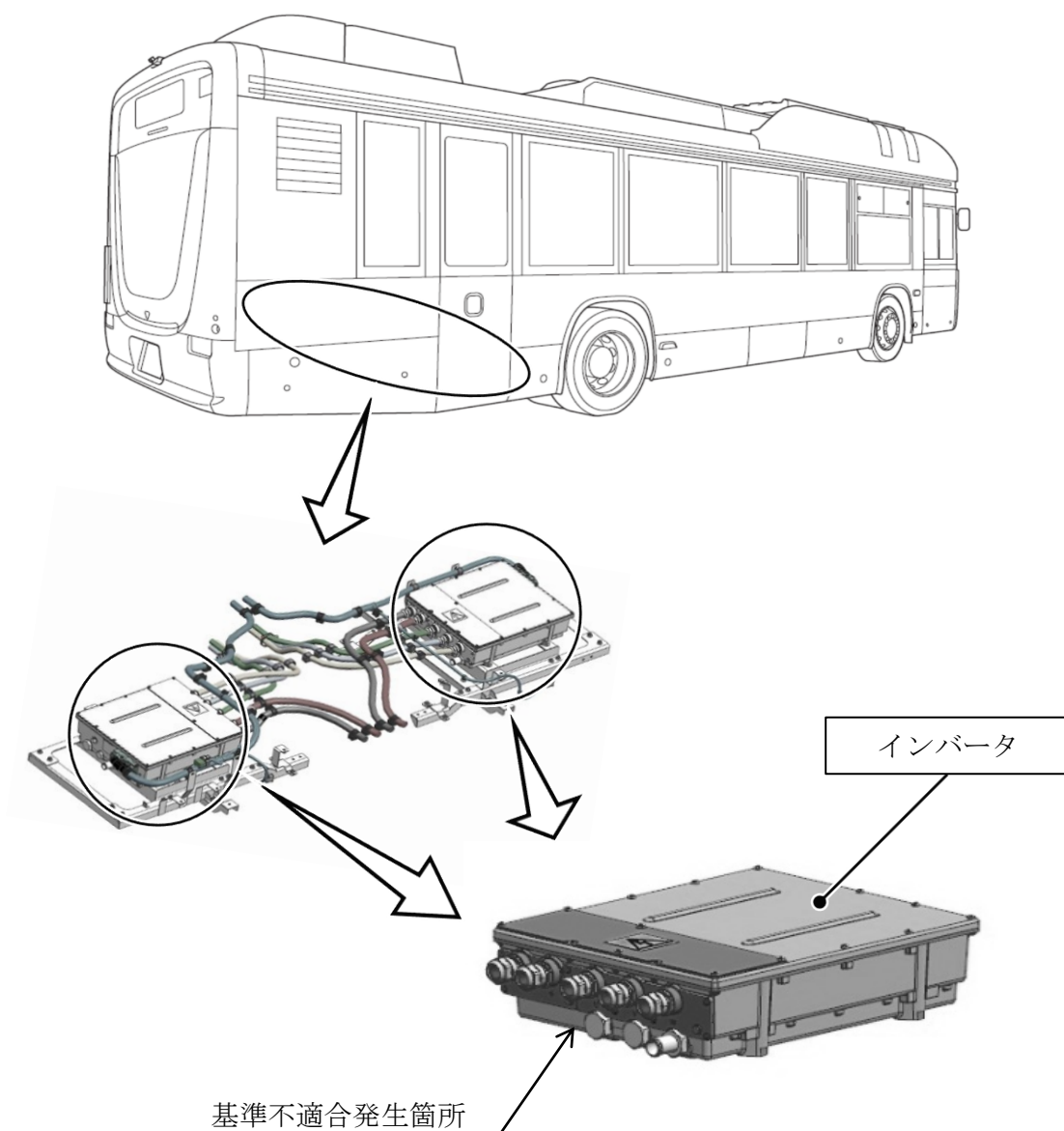


改善箇所説明図



電力変換装置（インバータ）において、基板のはんだ付け工程が不適切なため、正しくはんだ付けされていないものがあり、熱膨張と収縮の繰り返しにより当該はんだ部に亀裂が生じることがある。そのため、端子部の接触が不安定となり制御信号が乱れ、インバータ内部で短絡が発生し、EVシステム異常警告灯が点灯して走行不能となるおそれがある。また、当該短絡により車両の制御回路が損傷すると、連続通電によりハーネス等が発熱し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、インバータを良品に交換するとともに、故障コードを点検し、関連する異常がないことを確認する。また一部の車両においては、MCU（モーターコントロールユニット）を新品に交換する。

識別：弊社のインターネットホームページのリコール等対象検索に“実施済”と表示する。

注：□ は、措置する部品を示す。